



Comunicado da Escola : La información de la escuela : School Newsletter

Pahayagan ng Paaralan : Bản tin của trường : स्कूल न्यूजलेटर : 学校简讯 :

පාසල පුවත් පත්‍රිකාව/பள்ளி செய்திமடல் : Buletin Sekolah

確かな学力・豊かな心・健やかな体を育み、家庭・地域とともに歩む活気ある学校
 ～様々な文化や郷土亀山への理解を通して育んだ多様性を、地域で生かす教育の推進～

みんなが違う みんなが大切



令和8年度の全国学力・学習状況調査の教科に関する結果（6年生）から

6年生を対象に実施した令和8年度全国学力・学習状況調査についてお知らせします。今年度は、国語・算数の2教科について調査がおこなわれました。調査の目的は、①全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題と検証し、その改善を図ること、②学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てること、③取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立することです。なお、調査で図ることができるのは、あくまでも「学力」の一部分、学校教育活動の一側面を示すものでしかありませんが、調査結果を一つの指標として、分析・検証し、子どもたちの確かな学力・豊かな心の育成に向け、引き続き指導に取り組んでいきます。

教科に関する調査結果

本校の平均正答率は、国語については、全国平均を3.9ポイント、三重県平均を4ポイント下回っています。算数については、全国平均を3.4ポイント、三重県平均を2ポイント下回っています。

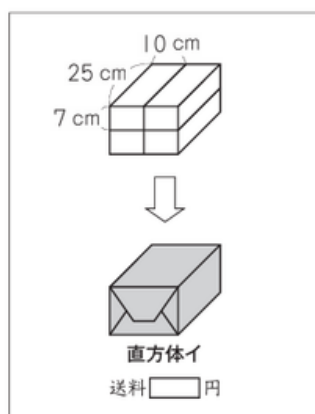
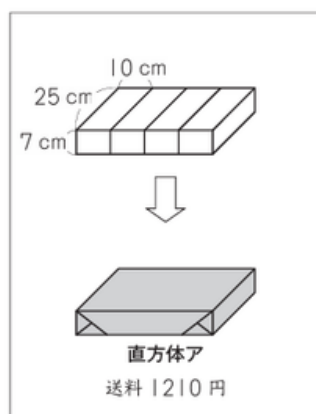
国語

- 漢字を文の中で正しく使うことができる。
- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。
- ▲目的に応じて、文章の中から必要な情報をみつける。
- ▲相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考える。
- ▲引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を考える。

算数

- 直方体の箱の形を構成する面について理解している。
- 二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができる。
- ▲示された2つの表から、集計に誤りのある項目を見つけ、その根拠を表の中の数と言葉を用いて記述できる。
- ▲日常生活の問題を解決するために、図形を構成する要素に着目して直方体の3つの辺の長さをとらえ、示された条件を基に、調べたい数量の求め方を数や言葉を用いて記述できる。

はやとさんは、図2のおかし4箱をまとめて紙で包み、1つの直方体の荷物にして送ります。まとめ方によって送料にちがいがああるかを調べるために、下の2つのまとめ方でできる直方体アと直方体イの送料を求めることにしました。



直方体アの送料は1210円です。

直方体イの送料は何円ですか。

直方体イの送料の求め方を

- ・3辺のそれぞれの長さ（縦の長さ、横の長さ、高さ）
- ・3辺の長さの合計

がわかるようにして、数や言葉を使って書きましょう。

また、送料が何円になるのかも書きましょう。

ただし、紙の厚さは考えないものとします。

本校の6年生の正答率が一番低かった算数の問題です。

送料	
3辺の長さの合計	送料
60cm以下	920円
60cmより大きく80cm以下	1210円
80cmより大きく100cm以下	1510円
100cmより大きいもの	1800円

児童質問調査結果

全国学力・学習状況調査には、教科に関する調査に加え、生活習慣や学習環境等に関することを問う「児童質問調査」があります。全国平均や県平均と比較して、本校に特に顕著な傾向があるものを中心に以下にまとめました。数値は、「あてはまる」または「どちらかといえばあてはまる」を選んだ肯定的意見の割合です。

自己肯定感等に関わる内容

質問事項	亀山西小	三重県	全国
自分にはよいところがあると思いますか	85.7	84.7	85.6
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	92.9	92.2	91.4
将来の夢や目標をもっていますか	75.0	81.6	81.8
人が困っているときは、進んで助けていますか	95.3	93.0	92.7
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	96.5	93.0	92.7
困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	78.6	70.5	70.6
普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか	89.3	92.8	92.5

- ・「自分には、よいところがあると思いますか」の質問において、肯定的な回答をする割合が三重県、全国平均と比べて高い。
- ・「将来の夢や目標をもっていますか」、「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」の質問において、肯定的な回答をする割合が、三重県、全国平均と比べて低い。

学習習慣等に関わる内容

平日の学習時間【1時間以上】	48.9	45.4	49.9
休日の学習時間【1時間以上】	46.4	33.0	39.0

- ・平日の学習時間が1時間以上と回答する割合は、三重県平均と比べて高く、全国平均と比べて低い。
- ・休日の学習時間が1時間以上と回答する割合は、三重県、全国平均と比べて高い。

学習活動等に関する内容

今までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	73.8	76.5	77.6
学校の授業時間以外に、普段、1日あたりどれくらいの時間、読書を読みますか。【30分以上】	36.9	33.0	39.0
国語の勉強は好きですか。	50.0	54.1	57.4
算数の勉強は好きですか。	64.3	59.2	57.6

学校生活等に関わる内容

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができていますか	90.5	86.4	85.7
授業や学校生活では、友だちや周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	84.5	91.3	91.4
あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いに意見のよさを活かして解決方法を決めていますか	88.1	80.1	81.5
学級会における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	82.1	77.7	77.3
学校に行くのは楽しいと思いますか	86.9	84.8	85.7
友達関係に満足していますか	76.2	72.6	69.6
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	78.6	82.3	80.1

- 「学級生活をよりよくするための話し合い」については、肯定的意見が8割を超える状況である。
- 「学校に行くのは楽しい」と肯定的に回答した割合が、三重県、全国平均より高い。
- 「地域や社会をよくするために何かしてみたい」と肯定的に回答した割合が、三重県、全国平均より低い。

今後の取組

学びの土台づくり

- 児童に、「学級力アンケート」を用いて、学級会で話し合い活動を行わせ、お互いに協力しながら学級の課題を解決できるよう取り組ませます。
- 児童に、教科の学習にペアかグループでの話し合い活動をおこなわせます。

学びの定着

- 児童に、国語の教科書「言葉の宝箱」を用いて語彙を豊かにする活動に取り組ませます。
- 児童に、文章やデータを整理するために必要だと判断した語句や数値を丸や四角で囲んだり、線でつないだりするなど、目的に応じて、図示しながら情報を整理できるよう取り組ませます。
- 児童に、朝の短時間学習で、Qubena（3年～6年）、Think! Think!（1～2年）に取り組ませます。
- 目標設定・記録・振り返りをするアンケートやレーダーチャートツールを用いて、子どもたちが自己の学習・生活状況を自覚することで、自己マネジメント力を育成します。

授業改善

- 「かめやま授業デザインスタンダードプラン」の集中取組期間を設定し、教員全員が取り組みます。
- 教員が、前時の「ふりかえり」を授業の導入時に取り入れることで、授業の「めあて」につなげ、授業に連続性をもたせます。

児童質問紙の全体の結果をみると、本校の6年生児童は、「学びの自己調整」「教科（算数）に対する意識」「総合的な学習の時間、学級活動、道徳」「ICTを活用した学習状況」「読書等」の領域で、県・全国平均を上回っている状況です。日々の授業づくりや、児童一人ひとりを大切にした教育活動、児童会活動を主軸にした自主的・自治的活動への取組、地域の方々のご協力による総合的な学習の時間の展開の成果であると考えます。今回の結果をふまえ、児童一人ひとりの習熟度に合わせて最適な問題を出題するAI型教材「Qubena（キュービナ）」のさらなる活用、児童自らが家庭学習を含めた学習について自己マネジメントする力の育成、お互いの考えを大切に、協力することを児童に意識させた話し合い活動を進めていきます。今後も、授業改善に取り組み、児童の意欲や頑張りを認め、児童が自己有用感をもてるよう、指導をしてまいります。

ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。